



「はじめまして」

小川 智瑞恵

この4月からキリスト教研究所の客員研究員としてお世話になっております。

アンネのバラが美しく咲く白金台のキャンパスを歩くと、プロテスタント・キリスト教の伝道と教育活動に尽くしたヘボンやフルベッキたちの面影がしのばれます。

小学生の頃、『きりしたん算用記』や『米沢英和女学校』など子ども向けの本を通して宣教師と出会いました。大学生の頃、宣教師は、そんなにしてまで、何を伝えたかったのか知りたいと強く思うようになりました。現在では1910年にエディンバラで開催された世界宣教会議に始まる20世紀のエキュメニカル運動と、主に日本の教育との関連に着目して研究を進めています。この研究を通して近代日本の教育に宣教師たちがどのような足跡をのこしたかを明らかにできればと考えております。2年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(おがわ ちずえ 客員研究員)

